

私の好きなことば  
(128)

茨城県退職校長会 会長

土門能夫



「若くあれ」

この言葉は私が学び、また最後の勤務校であった水戸市立第二中学校の校歌一番の最後のフレーズにでてくる言葉であり、校訓の一つでもある。実は「若くあれ」の後に「とわに」という時間的な言葉が続いている。従って、それは限りある「肉体的」な若さのことだけではなく、永続可能な「精神的」な若さを示唆している。

四十代に巡り合い感動した、サミュエル・ウルマンの詩「青春」には「青春とは若き肉体のなかにあるのではなく、若き精神のなかにこそある」と詠っており、前述の「若くあれ」と符合する。

現職を離れて久しくなり、体力的に限界を感じることも多い。しかし年齢や体力だけを理由に精神的にも老いることがないようにしたい。時代が大きく変わる中、いろいろなことに興味や関心そして疑問をもち続けたい。自分を取り巻く人たちを大切に、ボランティアなどを通して社会との繋がりをもち続けたい。そして常に精神的に「若く」いられるようにしたい。